

日本認知心理学会第7回大会のご案内

(第1号通信)

2009年1月

ご挨拶

日本認知心理学会第7回大会は、2009年7月19日(日)、20日(月・祝日)の2日間、立教大学新座キャンパスにおいて開催させていただくことになりました。発展しつつある日本認知心理学会の大会開催を本学でお引き受けすることを、大変光栄に存じます。何かと行き届かない点もあるかと思いますが、委員一同、力を合わせて大会準備に尽力する所存です。

新座キャンパスへの所要時間は、池袋駅から東武東上線志木駅まで約20分、徒歩約15分です。また、JR武蔵野線新座駅からも徒歩圏内です。大会の主会場となる3号館や1号館には設備が整った教室が多数ありますので、ポスター発表、口頭発表、ワークショップ等の会場として、快適にご利用していただければと思います。

本大会では、ポスター発表と口頭発表に加え、基礎から応用まで幅広くテーマを設定した5つのシンポジウムと、2つの招待講演を予定しております。また、会員の皆様から、ワークショップ企画を募集いたします。

多数の研究成果について活発に議論が交わされ、参加された皆様の交流がますます深まる大会にしたいと、準備委員会一同願っております。皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日本認知心理学会第7回大会準備委員会
委員長 都築誉史

【1】会期・会場

会期：2009年7月19日(日)、20日(月・祝日)

会場：立教大学新座キャンパス 〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26

会場へのアクセスやキャンパスマップにつきましては、下記をご覧ください。

立教大学のホームページ <http://www.rikkyo.ac.jp/>

大会の最新情報につきましては、下記をご参照ください。

日本認知心理学会第7回大会ホームページ <http://www.rikkyo.ne.jp/web/cogpsy2009/>

【2】行事

1. 研究発表、特別講演、シンポジウム、ワークショップ
2. 独創賞講演、総会、懇親会

【3】研究発表の要領

1. **研究発表の形式**：発表形式は、口頭発表またはポスター発表で行います。
2. **発表の要件**：大会発表論文集への論文掲載と、大会当日の研究発表の2条件を満たすことによって、公式発表と認められます。
3. **発表者の資格**
 - (1) 研究発表者：発表申し込みの時点で学会の会員であり、年度会費の滞納がないことが条件になります。研究発表者になることができるのは、1発表に限られます。なお、発表当日において年度会費が未納である場合は、発表取り消しになりますのでご注意ください。
 - (2) 連名発表者：非会員でも連名発表者になることができます。

【4】招待講演

招待講演1：田中啓治（理化学研究所）

テーマ：ウィスコンシンカード分類課題における前頭前野の働き

招待講演2：北山 忍（ミシガン大学）

テーマ：社会的自己と社会的脳—文化神経科学の視点—

【5】シンポジウム

シンポジウム1 企画者：熊田孝恒（産業技術総合研究所）

テーマ：注意の認知心理学の展開—遺伝子，文化，個人差—

シンポジウム2 企画者：楠見 孝（京都大学）

テーマ：意思決定・経済行動への認知的アプローチ

シンポジウム3 企画者：高橋英彦（放射線医学総合研究所）

テーマ：自己と他者の脳画像研究

シンポジウム4 企画者：村田光二（一橋大学）

テーマ：社会的場面におけるメタ認知的過程—読み取る心を読み取る—

シンポジウム5 企画者：川口 潤・河野直子（名古屋大学）

テーマ：高齢者ドライバーをめぐる認知心理学的問題

【6】第5回独創賞受賞記念講演

独創賞受賞記念講演は、大会第2日目、7月20日（月）の午後を予定しています。

【7】ワークショップ企画の募集

本大会では、会員によるワークショップ（自主企画シンポジウム）を募集します。1ワークショップあたり90分で、3件ほどを予定しています。(a)ワークショップのタイトル、(b)企画の趣旨、(c)話題提供者とそれぞれの演題、(d)司会者と企画者、(e)企画者の連絡先を、準備委員会(cogpsy2009@rikkyo.ac.jp)までご連絡下さい。申し込みの締め切りは、2009年3月10日（火）です。多数のご応募があった場合は、準備委員会で選考させていただきますので、あらかじめご了承ください。

【8】 総会

大会第2日目、7月20日（月）の午後を予定しています。

【9】 懇親会

大会初日（7月19日）夕刻より、大会会場内にて開催いたします。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

【10】 大会参加費

大会参加費ならびに関連費用は、以下のとおりです。大会参加費、論文集費、懇親会費は、同封いたしました「ゆうちょ銀行振込取扱票」に必要事項をご記入の上、下記口座へ一括して事前にお振込みください。予約申し込みの期限は、2009年7月3日（金）とさせていただきます。大会参加申し込みにつきましては、大会当日も受け付けますが、できるだけ上記期限までに、お振込みくださいますようお願いいたします。

お振込先

口座の種類：ゆうちょ銀行振替口座

口座番号：00110-0-357913

口座名称：認知心2009準備委員会

	予約		当日	
	参加費	一般会員	6,000円	一般会員
学生会員		3,000円	学生会員	4,000円
発表臨時会員 ¹		4,000円	発表臨時会員	5,000円
非会員（一般）		8,000円	非会員（一般）	10,000円
非会員（学生）		4,000円	非会員（学生）	5,000円
懇親会費	一般会員	4,000円	一般会員	5,000円
	学生会員	3,000円	学生会員	4,000円
論文集費 ²	2,000円			

¹認知心理学またはその関連分野に関心のある学部学生、もしくはこれに準ずる者で、正会員の推薦に基づき大会で発表する臨時会員を指します。

²大会参加費には、論文集費、懇親会費は含まれていません。

【11】 参加および発表の申し込み

参加申込期間：2009年2月10日（火）14：00～7月3日（金）17：00

参加申し込みは、大会ホームページからお手続きください。第7回大会で発表を希望される方は、参加申し込みをお済ませの上、発表申し込みにお進みください。日本認知心理学会入会をご希望の方は、学会ホームページから、お手続きをおとりください（<http://cogpsy.jp/nyukai.html>）。

発表申込期間：2009年2月10日（火）14：00～3月10日（火）14：00

発表申込は、大会参加費納入の上、大会ホームページ上で登録してください（参加申し込みを先にお済ませください）。発表臨時会員の方は、大会準備委員会から発表可の通知を受けてからお申し込みください。

発表種別：発表申込の際に、口頭発表またはポスター発表いずれかのご希望をお知らせください。ただし、プログラムの構成上、口頭発表からポスター発表に変更していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

発表資格：発表者は本学会の会員、あるいは発表臨時会員であること。連名発表者はこの限りではありません。

発表概要 (abstract)：発表申し込みと同時にお送り頂きます。発表概要は日英どちらかのみでも結構ですが、両方を登録することを推奨いたします。

大会論文集：J-Stageにて公開されます。発表者氏名、タイトル、キーワードは日英両方でご提出いただきます。

(1) title：和文タイトル 30 字以内、英文タイトル 20 words 以内

(2) key word：3 語以内（日本語および英語）

(3) abstract：和文 400 字以内、英文 150 words 以内

J-Stage は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）が構築した科学技術情報発信・流通総合システムです。

詳細につきましては、<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja> をご覧ください。

【12】発表論文集原稿の提出 論文集原稿は大会ホームページより投稿して頂きます。

論文提出期間：2009年4月21日（火）14：00～5月12日（火）14：00（必着）

論文集原稿は、pdf ファイルで作成してください。Word ファイルですと、レイアウトに不具合が生じる可能性があります。

【13】その他ご連絡事項

1. プログラムは、提出された abstract に基づき、プログラム委員会で編成します。
2. 大会プログラムと abstract 集は、2009年6月中旬に大会ホームページで公開いたします。
3. 論文集は、大会当日に会場受付で予約された方に配布いたします。
4. 論文集本文は、J-stage 上で会員に限り公開されます。

【14】お問い合わせ先

〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

立教大学現代心理学部心理学科内

日本認知心理学会第7回大会準備委員会

連絡先 E-mail: cogpsy2009@rikkyo.ac.jp

大会ホームページ <http://www.rikkyo.ne.jp/web/cogpsy2009/>

大会準備委員 都築誉史（大会準備委員長）、芳賀 繁（プログラム委員長）、
長田佳久、大石幸二、本間元康、松井博史